

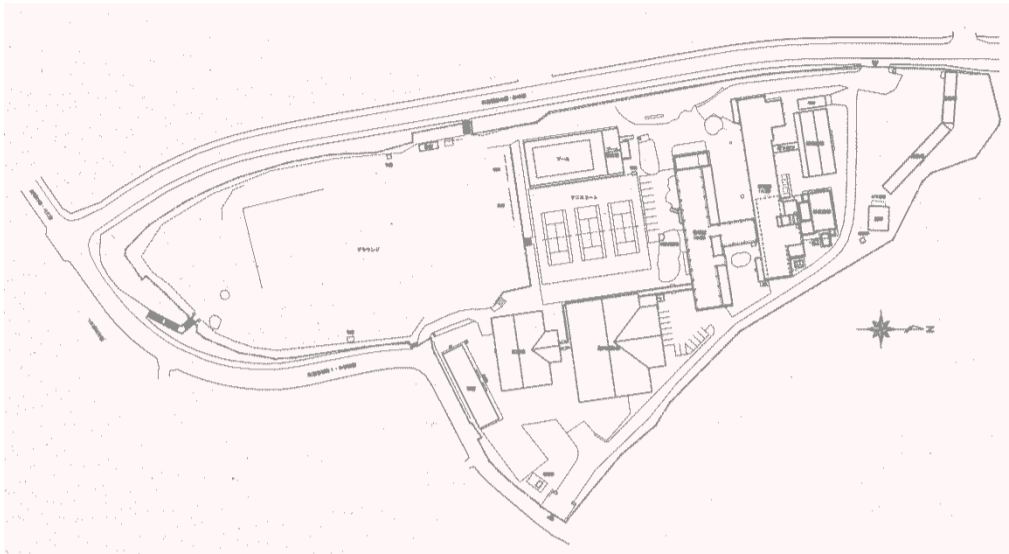
# 那須町立黒田原中学校

・校舎 R3 地震補強及び大規模改造 5,218㎡

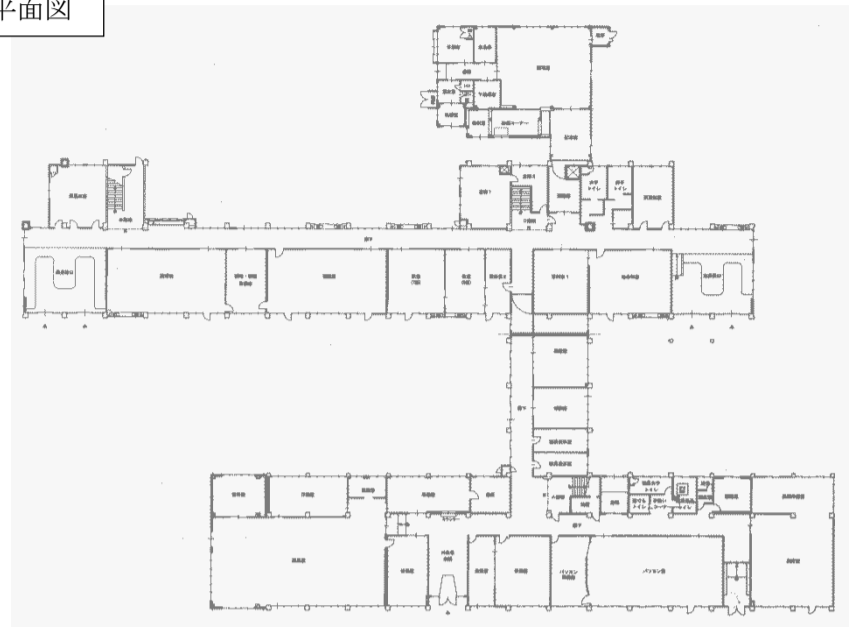
本校舎は、昭和50年に建築され築40年を経過している。老朽化による内外壁、床、屋根等の劣化が激しいため大規模改造による老朽化の解消、更には耐震性の確保を図る観点から、平成25年、26年度の2か年を工期として、大規模改造事業と耐震補強を併せて実施することにした。

黒田原中学校は、平成29年4月に東陽中学校と統合し、『那須中央中学校』として新たに開校するが、現在の施設規模の機能拡充を図るため、職員室と給食室の増築を行い、また、施設全体として多目的トイレやスロープ等の設置、特別教室等の機能改善など、多様な利用者に配慮した施設の整備を行った。

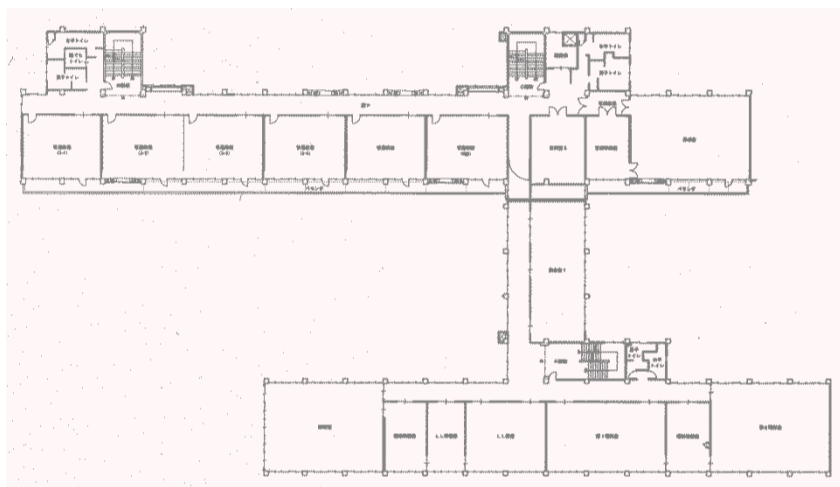
配置図



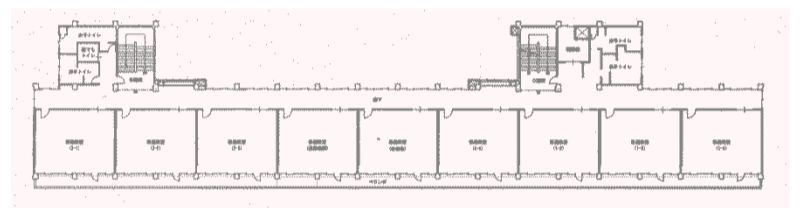
1階平面図



2階平面図



3階平面図



校舎全景



廊下



昇降口



多目的トイレ



調理室